

齋藤「刑法各論・総論」最強レジュメのネット掲載について

2012 年秋（10 月 26 日）にグランドヒル市ヶ谷で催された（合格者数トップだった中央大学の）司法試験合格者祝賀会は、盛況で、いろんな方と話もでき、大変喜ばしかったのですが、個人的には、この会場内で話のできた合格者中、既修入学者や、未修入学 1 年次の小生担当クラス——このクラスでは拙著『刑法各論』『刑法総論』を「刑法 I」でテキストに使わせて頂きましたが——ではなかった人の中にも、拙著を使って有益だったと言っておられた方が 4 人も（？）おられたのは、予期しない嬉しい体験でした。これにすっかり気を良くし、それなら、ロースクール 1 年次の「刑法 I」の授業では例年配付してきた（拙著自体を毎年アップツェデートにする代りの、あるいは、むしろそれ以上の補強を目指した）「最新補強レジュメ（愛称：最強レジュメ）」各論・総論をもっと広く配布等できれば・・・と愚考した次第です。

『刑法各論（第 3 版）』の方は、別に、（中央大学法学部の）通信教育部で「刑法各論」の指定教科書にして頂いておりますが、この関係では、未だ、「補遺」の類を必要とする程では必ずしもないと考えております。ただ、例外的に、特に事情があつたりして、アップツェデートな情報等を望まれる方は、ここに掲載のレジュメをご利用頂くのも一案と思います。ちなみに、「あとがき」445 頁に書いておりますように、小生自身、本学で学んだ最初の 1 年半は、通信教育部のお世話になっております。

たまたま、2013 年早春（1 月 23 日）、憲法の長尾一紘先生の素晴らしい最終講義の後の懇親会（司会は、松原光宏教授。多摩校舎内教職員食堂）で、そこだけ明るく華やかな雰囲気の一部に心ならずも惹きつけられて、通信教育部学生会千葉支部の K さん、千代田支部長さん、ほか 2 名の方と、巡り会うことができ、楽しくお話をしているうちに、K さんがホームページづくりの貴重な技能をお持ちと分かり、ご好意で本レジュメをネットに載せて下さるといので、とても有り難く、お願いすることになった次第です。真に感謝に堪えません。

これらのレジュメは、小生なりに注意して書いたつもりですが、思わぬミスを犯しているところもありそうですし、小生個人の考えあるいは少数説などに過ぎないこともあり得ると思われまので、ご自分の頭で批判的・主体的に利用して頂ければ幸いです。

拙いレジュメが皆さんの学修に少しでも役立つことを願っております。

2013 年 3 月吉日

齋藤 信治